

上部余白 25 mm

← 講演番号貼込スペース (30 mm 以上) →

第 28 回秋季シンポジウム予稿集原稿作成見本

(セラミックス大学)○世良太郎・三久須花子, (マテリアル研究所) John. F. Ceramics

Example of the Fall Meeting Preprints / T. Sera, H. Mikusu (Ceramics Univ.), J. F. Ceramics (Materials Inst.) / The manuscript should be typewritten on A4 (210 × 297 mm) paper with 25 mm margins for top and bottom and 20 mm margins for left and right. Presentation title, authors' names, affiliations and an abstract of 50-100 words in English should be presented. Please read carefully the following instructions and prepare a clear manuscript for the fall meeting.

問合先: E-mail: taro.sera@ceramics-u.ac.jp

(本文)

1) 予稿原稿は、Microsoft Word 用テンプレートファイルを協会ホームページからダウンロードして作成して下さい。
(<http://www.ceramic.or.jp/ig-syuki/28th/yokousakusei.html>)

- ・原稿サイズは A4 縦置きで、余白(マージン)は、左右 20 mm、上下 25 mm です。枠線は不要です。
- ・文字サイズは、演題 12 ポイント(ボールド)、英文概要 9 ポイント、本文 10 ポイントです。
- ・テキスト本文は黒字とし、画像(グラフ、写真)は白黒またはカラーとします。
- ・段組みはしないでください。
- ・講演番号、ページ番号等のヘッダー・フッターは事務局で付けます。

2) ページ数は、特定セッションは 2 ページ以内
(セッションオーガナイザーの指示があれば、それに従って下さい)。
一般セッションは 1 ページで作成して下さい。

3) 提出ファイルは Adobe PDF 形式に限ります。PDF ファイルの作成に当たって、以下の点にご注意下さい。

- ・Adobe Acrobat Reader 5.0 以上で表示・印刷可能なファイルとしてください。
- ・PDF ファイルの大きさは、3 MB 以下になるようにして下さい。
- ・文字化け防止のため、フォントを埋め込んで下さい。
- ・セキュリティ設定は「なし」として下さい。

4) 執筆要領

- ・発表者(登壇者)には ○印を付けて下さい
- ・演題、日本語の所属・氏名、英文概要の後にそれぞれ1行空けて下さい。
- ・英文概要は、演題、著者(登壇者には下線をつける)、所属、abstract(50~100 語)の順に書いて下さい。
各項目は / (半角スペース+半角スラッシュ+半角スペース)で区切って下さい。
- ・英文概要の後に問合先(E-mail または FAX)を書いてください。
発表者が学生の場合は指導教員の連絡先を記載して下さい。
- ・英文概要と本文の間に、線を引いて下さい。
- ・図表のキャプションおよび軸タイトル、凡例等は、原則英語で記載して下さい。
解像度は 600 dpi 程度をお勧めします。
- ・単位は原則 SI 単位を使用して下さい。

左余白
20 mm右余白
20 mm

55mm

65mm

程度

↓

→ (この枠は書かないでください)